

# ご存知ですか? 家庭ごみ有料化!!

えっ!

「ごみ出し」にも  
お金がかかるの?



# Q

## 家庭ごみ有料化ってどんなんこと？ (金沢市環境局の素案)

# A

市は燃やすごみと燃やさないごみ（埋立ごみ）を捨てる際、下の表に示したごみ袋を買い、そこにごみを入れて収集に出すことを提案。

指定ごみ袋のサイズ	1枚当たりの価格	販売価格 (10枚セット)
5リットル	5円	50円
10リットル	10円	100円
20リットル	20円	200円
30リットル	30円	300円
45リットル	45円	450円

※「燃やすごみ」と「燃やさないごみ」に適用  
手数料収入の使用用途……必要経費、町会等への支援、環境負荷の軽減施策



市は、ごみの減量化や資源化が目的と言うけど、いきなり有料化なんておかしいよ！

# Q

有料化すればごみは減るの？

# A

有料化でごみが必ず減るという保証はなく、最初は減ってもリバウンドすることが判明。したがって、ほかの施策と併せて行っている自治体が多く、有料化によってごみが減るとは言えない。

### ～有料化しなくとも ごみを減らした滋賀県大津市の例～

大津市ではごみの有料化が検討されていました。しかし、ごみ減量プランを徹底したことでのみの減量や再資源化の意識が市民に高まり、1年間のごみ排出量が約1万トン減量。有料化の意義は失われたとして、有料化は白紙になりました。



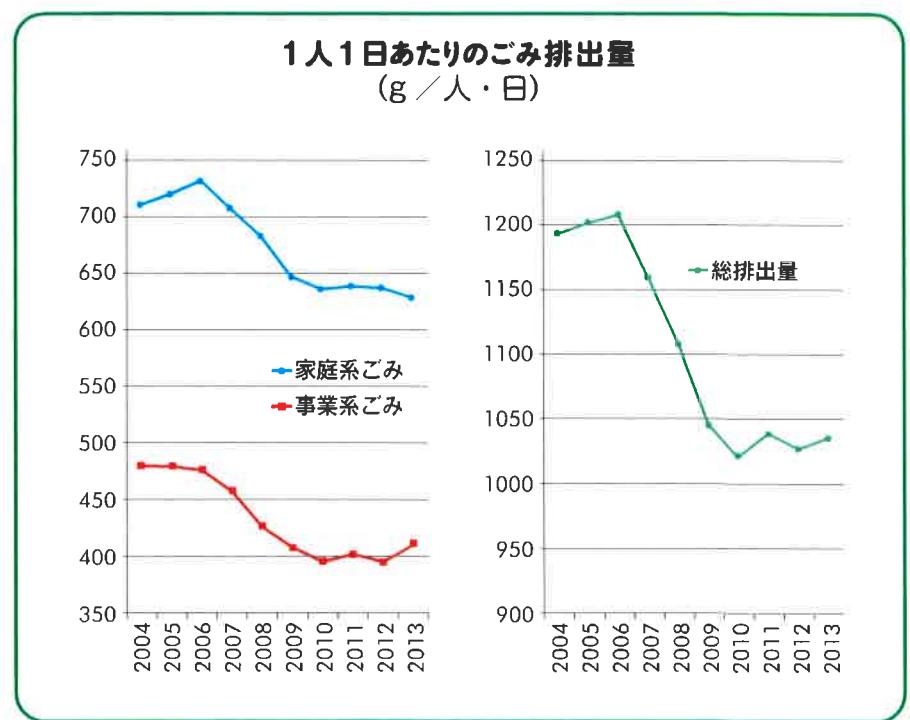
有料化で、「コスト意識が生まれてごみの量が減る」と市は言っているけど、有料化の減量効果は1～2年にはすぎないと指摘があるよ。

# Q

金沢市の家庭ごみって、  
そんなに多いの？

# A

2006年をピークにごみの排出量は減っている。家庭ごみは中核市43市中8番目に少なく、1人が1日に出すごみの量は655gで全国平均の695gと比べても少ない。



※金沢市の資料から作成

# Q

## ごみの資源化ってなあに？

# A

プラスチックや紙など資源として活用すること。新しいごみ焼却施設（西部環境エネルギーセンター）ができたため、市は2012年からプラスチック製品など燃やすごみに入れて良いとしたことが要因となり、資源化率が低下した。  
分別の徹底、紙類の収集・生ごみの減量化など具体的な取り組みこそ必要。

### 資源化率の推移グラフ



※金沢市からの資料から作成

# Q

ごみの処理費用は  
どこから出ているの？

# A

私たちが納める市民税から出ている。その上、ごみを有料化することになれば、地方自治法で認められていない税金の二重取りになる。導入した市町村ではさまざまな理由をつけているが、法的にクリアしたわけではない。

### [地方自治法]

第 227 条 普通地方公共団体は、当該普通地方公共団体の事務で特定の者のためにするものにつき、手数料を徴収することができる。

住民票の交付などは

○ 「特定の者に対する事務」

住民不特定多数を対象としたごみの収集は

× 「特定の者に対する事務」



だれでも出すごみに  
さらなる負担を求める  
のはおかしいよ!

# Q

議会ではどんな議論がされているの？

# A

議会でも色々な意見があがっている。共産党は、家庭ごみ有料化に一貫して反対。平成27年度12月議会で提出された「家庭ごみを有料化せず、ごみの減量と資源化を求める（一部略）」という陳情は継続審議に。2016年1月14日に行われた廃棄物総合対策審議会でも、町会や婦人会から「説明不足で時期尚早」の意見が出た。



市民本位の金沢市政をつくる会（市民の会）が、家庭ごみ有料化反対の署名3,069筆を提出しました。（2016年1月7日）

## こうした取り組みで ごみを減らしましょう!!

横浜市や名古屋市などでは有料化せず、分別の徹底と資源化を進めています。金沢市でもこうした取り組みを具体化し、資源回収の徹底や生ごみの減量化など市民との共同で、有料化しなくともごみは減らせます。こうした取り組みを市民の理解と合意で進めることを日本共産党金沢市議員団は提案しています。



2015年から西部環境エネルギーセンターでは、平日夜9時までいつでも資源ごみを搬入することができます。

**発 行 日本共産党金沢市議員団**

2016年1月31日

お問合せ 電話 076-220-2407

FAX 076-260-6588

Eメール [jcp.kcccd@spacelan.ne.jp](mailto:jcp.kcccd@spacelan.ne.jp)